Residential IP Proxyサービスを悪用した不正行為の調査

総合数理学部 先端メディアサイエンス学科 菊池研究室4年

住友孝彰

背景

• Residential IP Proxy(以下RESIPとする)をサービスとして提供する企業の出現

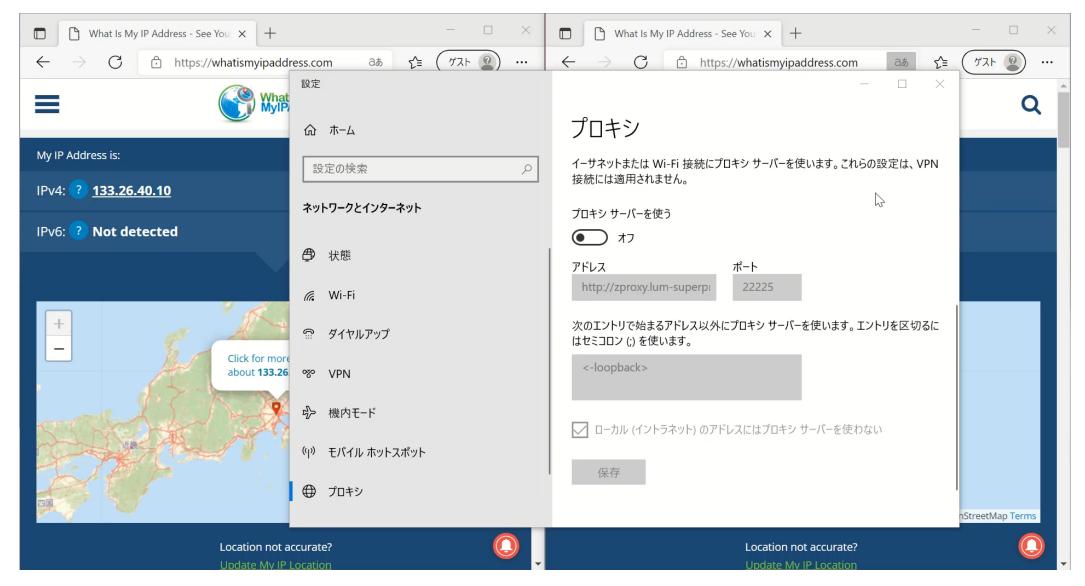
- Residential IP Proxyサービス
 - 家庭用の機器をproxyとして提供しているサービス
 - サーバ側からブラウザ側の秘匿、通信の検閲の回避(ex,中国)に対して 需要がある







デモ



先行研究

- 2017年、Miら
 - RESIPサービスで使用されるIPアドレスを収集し分析を行った
 - 分析の結果、RESIPサービスが悪用されていると報告した
- 2021年、半澤ら
 - RESIPホストから継続的に国内のダークネットに通信が行われている ことを明らかにした

[Mi, 2017] "Resident Evil: Understanding Residential IP Proxy as a Dark Service" [半澤, 2021] "Residential IP Proxyサービスに悪用される住宅用ホストの調査"

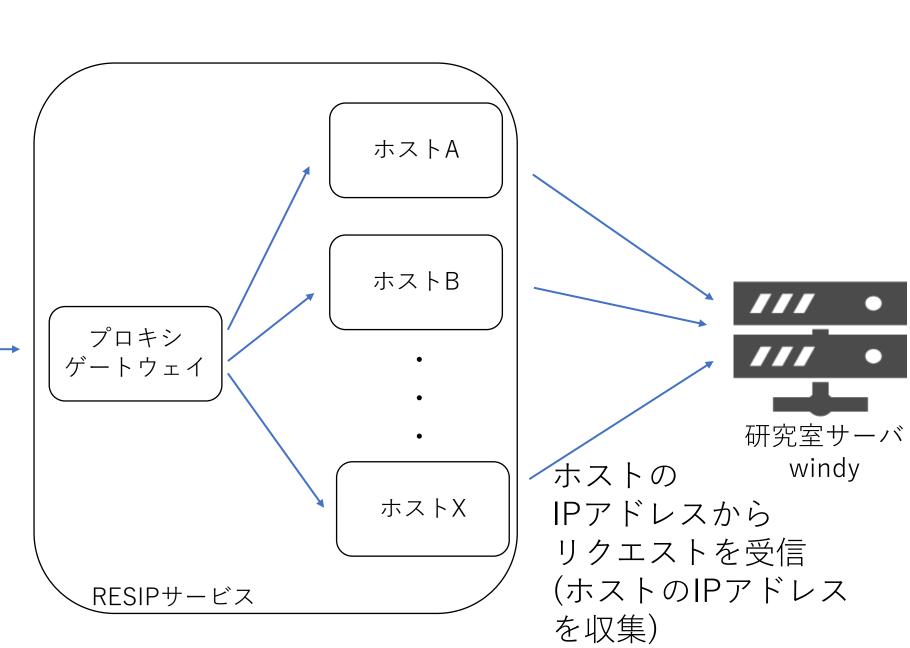
研究目的

•本研究はRESIPサービスの不正利用の最新状況を明らかにする ことを目的とする

- 実験目的は以下の3点である
 - 1. 代表的な2つのRESIPサービスのホストの差を明らかにする
 - 2. proxy経由の通信が国内のダークネットに到達しているか調査する
 - 3. 悪性利用のポートと用途、RESIPホストの分布を明らかにする

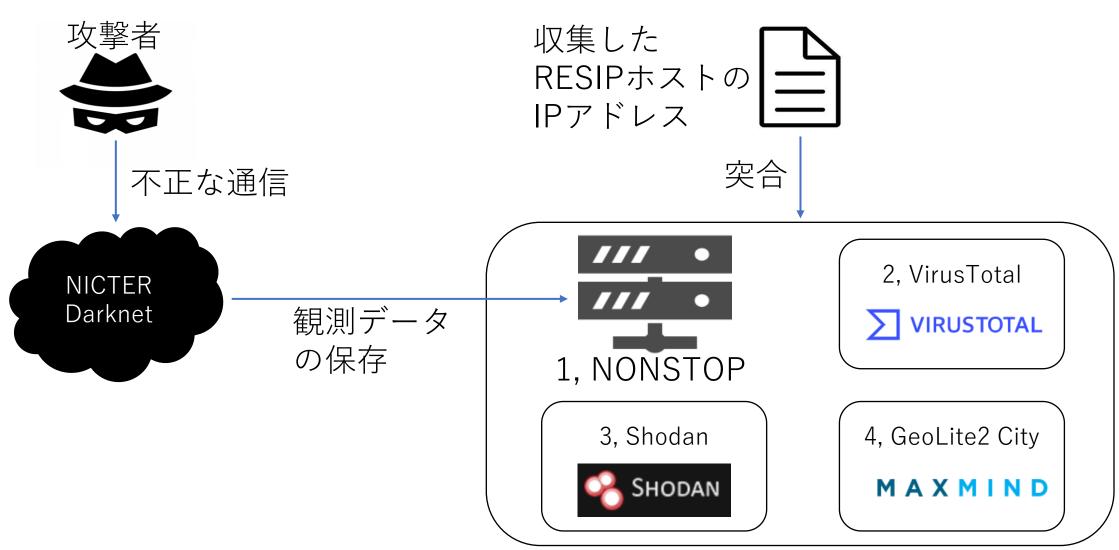
収集方法

proxy経由 でwindyに リクエスト を送信



windy

分析方法



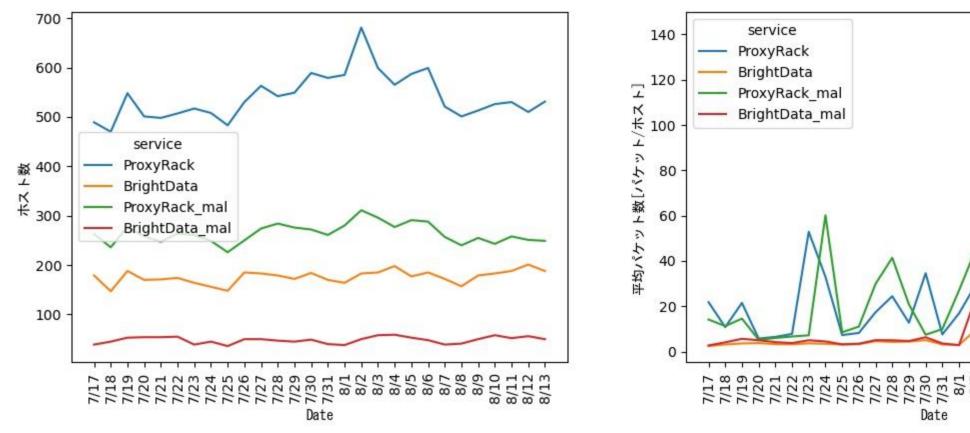
IPアドレスの分析

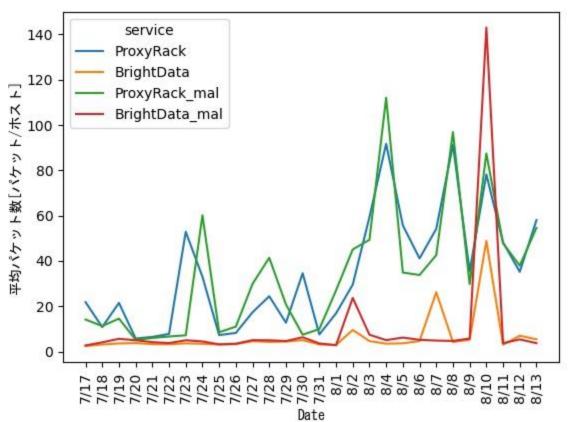
データ概要

	サービス	ProxyRack		Bright Data		
	期間	2021/7/22-8/7, 8/16-23 計:25日		2021/9/30-10/13, 10/15-23, 11/19-21 計:26日		
	IPアドレスの総数	69,369		70,253		
 IPアドレス	不正IPアドレス数	3,092	4.5%	1,545	2.2%	
	同アドレス中 悪性IPアドレス数	1,087	35.2%	307	19.9%	
パケット	不正パケット数	526,674		32,72		
	悪性IPアドレスから 到達したパケット数	252,454	47.9%	15,379	47.0%	

不正は国内のダークネットに通信を行ったこと、悪性はVirusTotalで1つでも悪性と判定されたものを指す

1、ホスト数と不正通信数の変化





*_malは悪性IPアドレスの数である

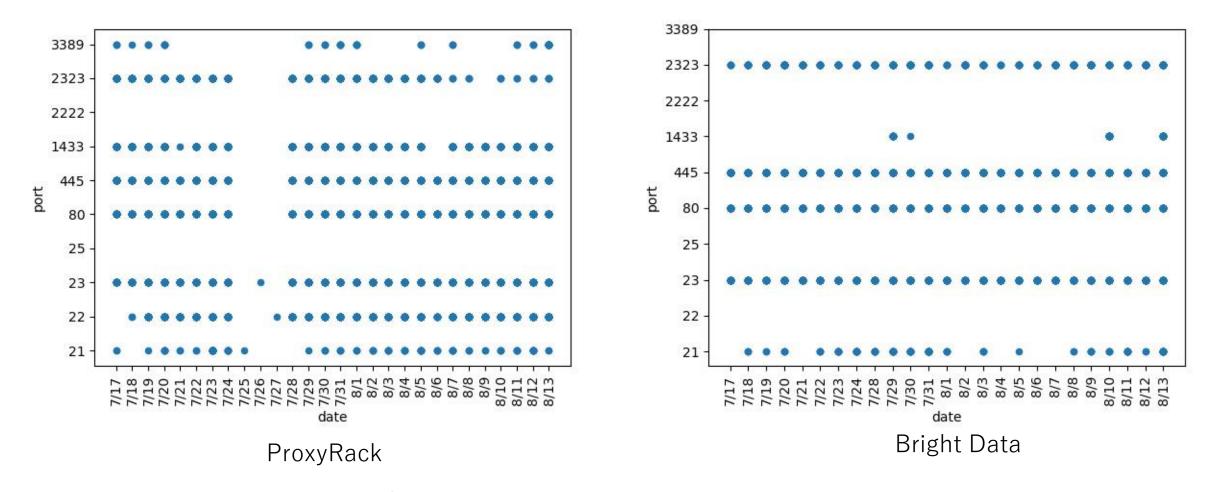
ホスト数、1ホスト当たりの通信数ともに全ての日数においてProxyRackの方が多い

2、通信の宛先ポート

	Proxy	^r Rack	Bright	Data	[半澤,	2021]
宛先ポート番号 (サービス)	観測件数	[%]	観測件数	[%]	観測件数	[%]
21(FTP)	112	0	125	0.4	193,917	11.5
22(SSH)	38592	7.3	0	0	49,767	2.9
23(Telnet)	32300	6.1	4051	12.4	613,606	36.4
25(SMTP)	0	0	0	0	21,732	1.3
80(HTTP)	15150	2.9	2044	6.2	97,780	5.8
445(SMB)	19682	3.7	11284	34.5	399,250	23.7
1433 (MSSQL)	4671	0.9	524	1.6	144,928	8.6
2222(SSH)	0	0	0	0	16,838	0.1
2323(Telnet)	754	0.1	363	1.1	43,310	2.5
3389(RDP)	64	0	0	0	9,782	0.5
宛先総ポート数	748	 3個	365	 5個		

→ProxyRackのホストはスキャン活動を、Bright Dataのホストは意図的な行動を行っている可能性 がある

2、宛先ポートの変化



ProxyRackのホストは継続的に各ポートに通信を行っており、ここからもスキャン活動を行っていると考えられる

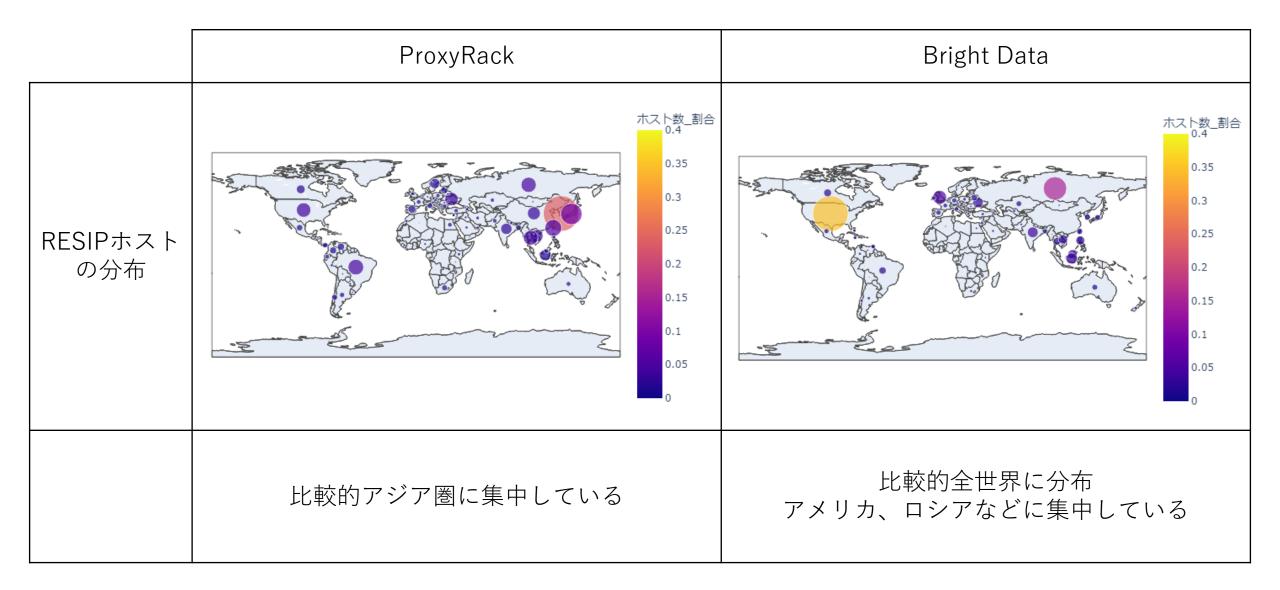
3、解放ポート

	ProxyRack			Bright Data				
ポート番号	不正IP数	[%]	悪性な 不正IP数	[%]	不正IP数	[%]	悪性な 不正IP数	[%]
2000	169	5.47	33	19.53	48	3.11	4	8.33
80(HTTP)	119	3.85	15	12.61	28	1.81	2	7.14
1723 (PPTP)	100	3.23	21	21	32	2.07	2	6.25
8291	75	2.43	11	14.67	18	1.17	2	11.11
53(DNS)	66	2.13	13	19.7	25	1.62	2	8
21(FTP)	53	1.71	10	18.87	6	0.39	0	0
22(SSH)	49	1.58	5	10.2	10	0.65	1	10
443(SMB)	48	1.55	8	16.67	28	1.81	2	7.14
7547 (CWMP)	41	1.33	4	9.76	4	0.26	0	0
8080 (HTTP)	29	0.94	7	24.14	5	0.32	1	20
5555	20	0.65	3	15	1	0.06	0	0
23(Telnet)	20	0.65	3	15	7	0.45	0	0

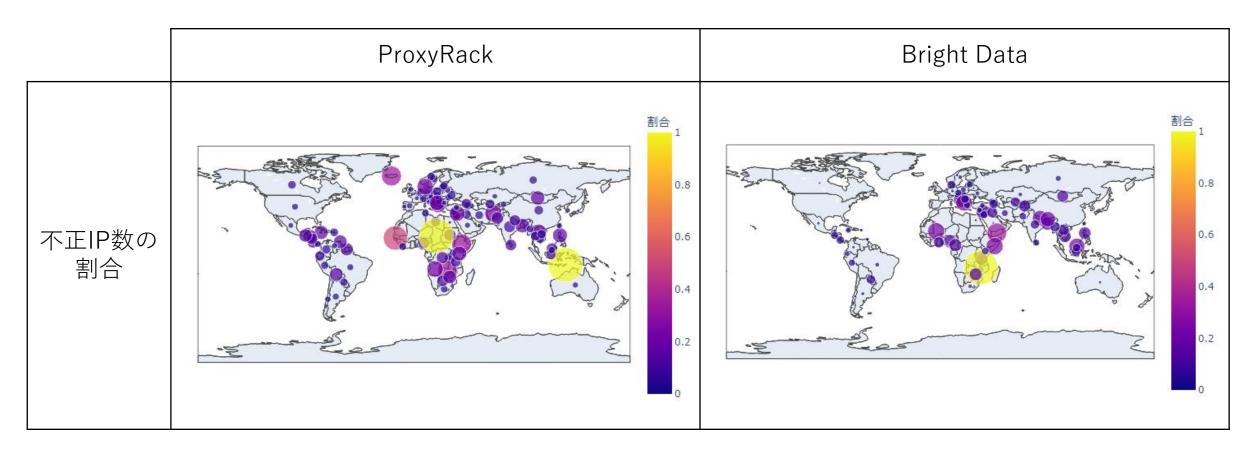
2000,8291はMikroTik製ルータを標的とする攻撃の標的ポート、7545,5555はMiraiが探索対象とするポートとして報告されている

→自発的でない外的な要因でホスト にされている可能性がある

4、分布



4、不正IP数の割合



両サービスともに全世界に不正なIPアドレスが分布しているが、 ProxyRackの方が広く分布している

4、分布の比較

	ProxyRack		Bright Data			
国名	ホスト 数	不正 ホスト率 [%]	ホスト 率	不正 ホスト率 [%]		
ブラジル	3151	3.9	1060	1.9		
カナダ	1002	6.1	1214	0.6		
インドネシア	1656	8.8	2415	7		
インド	1647	11.8	2284	7.2		
大韓民国	16114	1.9	695	0.7		
ロシア連邦	2988	5.6	10578	3		
タイ	2757	7.7	1058	3.9		
台湾	3655	3.2	749	1.5		
ウクライナ	2293	7	2104	2.1		
アメリカ合衆国	2715	3.6	24258	0.05		
ベトナム	2109	6.9	1677	4.2		

両サービスの国別ホスト数TOP15に 共通して含まれている国

- 国別ホスト数TOP15か国中、11か国同じ国が含まれていた
- ホスト数、不正ホスト率には目立った共通点が見られなかった

まとめ

- RESIPホストのIPアドレスを収集し、RESIPサービスの不正利用の最新状況を明らかにした
 - ・不正、悪性IPアドレスの割合
 - 不正通信を行っているホスト数、パケット数、宛先ポート
 - 不正IPアドレスでの解放ポート
 - 分布

• IPアドレスを収集した期間に差があるため、今後、同一の期間で条件を揃えて再実験する予定である